



News Release

※本リリースは、理想科学工業株式会社、アラクサラネットワークス株式会社、IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースの共同リリースです。各者から重複して配信される場合がありますが、ご了承頂きますようお願い致します。

2012年11月27日

理想科学工業株式会社

アラクサラネットワークス株式会社

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース

理想科学工業、アラクサラネットワークス、IPv4アドレス枯渇対応タスクフォースが共同で IPv6対応ビジネス向け高速カラープリンターの運用実験を実施

理想科学工業株式会社(代表取締役社長 羽山明、以下 理想科学)、アラクサラネットワークス株式会社(代表取締役社長 滝安美弘、以下 アラクサラ)、IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース(代表 江崎浩 IPv6 普及・高度化推進協議会専務理事/東京大学)は、2012年10月にIPv6を使用したネットワーク上でプリンターを効率的に運用する際の課題の抽出および機能要件の整理を行うために、IPv6を使用したネットワークへの直接接続機能を有した理想科学のビジネス向け高速カラープリンター「オルフィス EX シリーズ」での運用実験を実施しました。(図1参照)

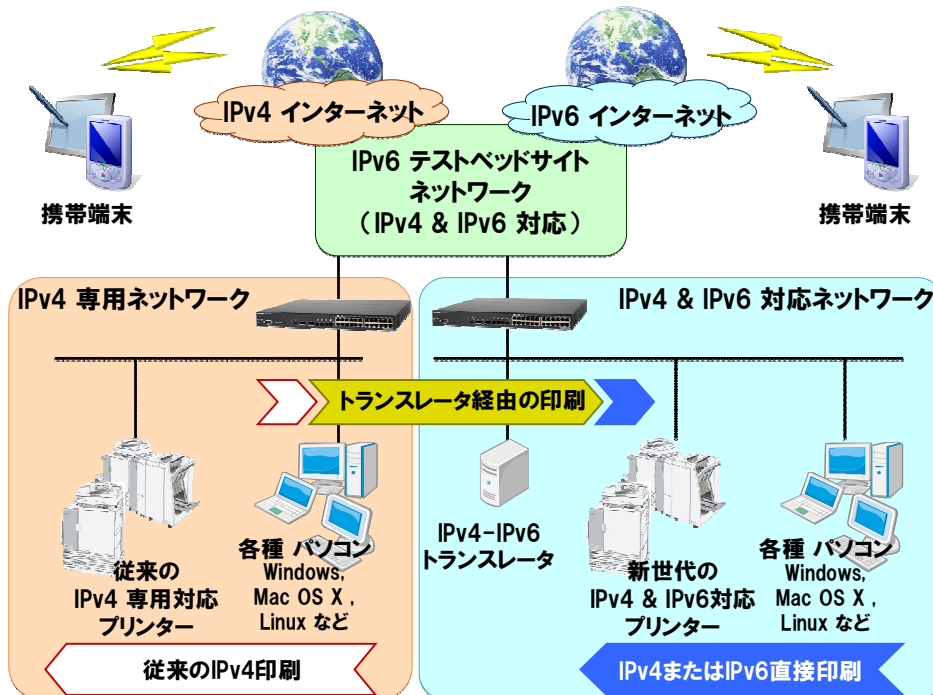


図1 IPv6 対応プリンター運用試験構成

本実験では、IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースの支援により神奈川県川崎市幸区に設置された IPv6 テストベッドサイト(*1)を利用し、以下の3項目について実験を行いました。

本実験で使用した L3 スイッチ AX3640S やルーター AX620R の提供および IPv6 ネットワークに関するコンサルティングと技術者の派遣をアラクサラが担当しました。

- (1)理想科学が開発した IPv6 対応の「オルフィス EX シリーズ」の運用性の確認
- (2) IPv6 化された次世代の企業 LAN や IPv6 を使用したインターネットを介してプリンターを利用する際のアドレス自動設定やクライアントへの接続情報の配布方法の検証
- (3) インターネットを介した次世代印刷サービスの可能性についての検討

現在 IPv4 アドレスは、アジア太平洋およびヨーロッパ地域で管理されている在庫がすでに枯渇(*2)、日本国内の通信事業者の在庫枯渇も現実味を帯びてきました。このような状況で国内外の IT 技術とサービスがこれまで通りの拡大と発展を遂げていくためには、IPv6 アドレスの利用に向けた対応が必要です。特にネットワーク関連のサービスや機器を提供している企業で競争力を維持し続けるためには、IPv6 技術の導入が必須になっています。

すでに官公庁や自治体、大学などの新規調達の際には、IPv6 への対応が必須とされることが多く、ネットワーク機器のみならずパソコンやサーバーの多くが IPv6 に対応しています。一方、従来のプリンターなどのネットワーク周辺機器については、IPv6 への運用面での技術の蓄積が少なく、IT システムのすべてを IPv6 化することを難しくしていました。

三者は、今後本実験で得られた検証・検討の成果をナレッジとして蓄積し、IPv6 導入支援やコンサルティングなどを通じて一般に啓蒙し、それぞれの立場で IPv6 ネットワーク・インフラの整備を促進してまいります。

(*1) IPv6 テストベッドサイトについて

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)が IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースおよび IPv6 普及高度化推進協議会の協力のもと提供している IPv6 の検証施設です。

このテストベッドサイトでは、自社ネットワークの IPv4/IPv6 デュアルスタック化、サーバ・アプリケーションの IPv6 化、デバイスの IPv6 化に向けた検証といった、IPv4 枯渇に向けて導入が必要とされている技術について、幅広く検証することが可能です。

URL: <http://www.nic.ad.jp/ja/ip/ipv6testbed/>

(*2) IPv4 アドレス枯渇について

2011 年 4 月 15 日に、日本国内の IPv4 アドレス管理団体である JPNIC において、通信関連事業者等に対する現行の規約に基づいた IPv4 アドレスの通常の割り振りが終了しました。これは、日本を含むアジア太平洋地域の IPv4 アドレス在庫が枯渇したためです。

URL: <http://www.kokatsu.jp/blog/ipv4/news/2011/04/ipv4-1.html>

2012 年 9 月 14 日、ヨーロッパ地域の IPv4 アドレス管理団体である RIPE NCC より、自身が管理する IPv4 アドレスの在庫が枯渇したとのアナウンスがありました。

URL: <http://www.nic.ad.jp/ja/topics/2012/20120918-01.html>

■ 理想科学工業株式会社について

「世界に類のないものを創る」という開発ポリシーのもと、印刷機器および関連消耗品を開発、製造、販売しています。同社の高速カラープリンター「オルフィス」やデジタル印刷機「リソグラフ」は、世界 180 以上の国や地域で支持され、企業、学校、官公庁などの様々なステージで活躍しています。

| | |
|------|---|
| 会社名 | 理想科学工業株式会社 |
| 設立日 | 1955 年 1 月 25 日 (創業日 1946 年 9 月 2 日) |
| 代表者 | 代表取締役社長 羽山明 |
| 資本金 | 141 億 1498 万円 |
| 所在地 | 東京都港区芝五丁目 34 番 7 号 田町センタービル |
| 従業員数 | 1736 名 (2012 年 3 月末日現在) |
| URL | http://www.riso.co.jp/ |

■ アラクサラネットワークス株式会社について

アラクサラネットワークス株式会社は、「快適で安心して使えるネットワークを世界の人々に提供し、豊かな情報通信社会の実現に貢献する」を企業理念としています。情報ライフラインを支える概念としてギャランティード・ネットワークを提唱し、ネットワーク構築に必要な基幹系ルーターおよびスイッチの開発・設計・製造・販売を行い、保守サービスを提供しています。

| | |
|------|---|
| 会社名 | アラクサラネットワークス株式会社 |
| 設立日 | 2004 年 10 月 1 日 |
| 代表者 | 代表取締役社長 滝安美弘 |
| 資本金 | 55 億円 |
| 所在地 | 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目 1 番 2 号 新川崎三井ビル西棟 |
| 従業員数 | 約 300 名 (2012 年 3 月末日現在) |
| URL | http://www.alaxala.com/ |

■ IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースについて

URL: <http://kokatsu.jp/blog/ipv4/about/>

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォースは IPv6 普及高度化推進協議会と共に、社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)が無料で提供する IPv6 テストベッドサイト(検証施設)の運営を支援し、これから IPv6 に対応しなければならない状況にある企業・団体の皆様が、IPv6 導入に向けた検証を行う際の技術支援を無償で行っています(2012 年 11 月現在)。

■ 本件に関するお問合せ先

・理想科学工業 株式会社

〒108-8385 東京都港区芝 5-34-7 田町センタービル

広報室【担当:佐藤、海老澤】

電話: 03-5441-6606

FAX: 03-5441-6626

問い合わせフォーム: <https://www.riso.co.jp/form/orphis/>

・アラクサラネットワークス 株式会社

製品に関するお問い合わせ【営業本部】

Web 問い合わせフォーム: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>

報道機関からのお問い合わせ

経営企画本部 広報【担当:新井】

電話: 044-549-1706 (ダイヤルイン)

問い合わせフォーム: <http://www.alaxala.com/jp/contact/>

・IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース

IPv4 アドレス枯渇対応タスクフォース事務局

IPv6 普及・高度化推進協議会事務局

電話: 045-534-3881 (株式会社イーサイド 横浜支店内)

Web Form: <http://kokatsu.jp/blog/ipv4/contact.html>

■ 商標名称等に関する表示

本稿記載の会社名、製品名はそれぞれ会社の商標もしくは登録商標です。

以上